

**第34回 会長杯山梨県少年少女空手道選手権大会「中学生の部」実施要項**

1. 主催 山梨県空手道連盟
2. 主管 山梨県中学校空手道連盟
3. 期日 **令和4年11月3日(木・祝)** 開場8:00 審判会議8:15 競技開始8:45
4. 会場 富士北麓公園 体育館
5. 競技種目 中学1年生～3年生 (\*団体形,団体組手(1・2年生)→学校申し込み)

	組手競技	形競技
男子	学年別 個人組手	学年別 個人形
女子	学年別 個人組手	学年別 個人形
道場・スポ少対抗	団体組手(男子)	*

6. 大会運営 山梨県空手道連盟及び山梨県中学校空手道連盟が当たる。
7. 大会審判 (公財)全日本空手道連盟公認審判員が当たる。

8. 競技規定・方法

(1)競技規定

(公財)全空連組手競技規定、形競技規定及び山梨県中空連の申し合わせ事項による。

(2)競技方法

①形競技は学年別で行い、得点方式とする。

一回戦は全空連第一指定形

二回戦は全空連第二指定形

三回戦以降は自由形とする

※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

②組手競技は学年別トーナメント方式とする。

・勝敗は6ポイント差とする。

・競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。

・3位は2名表彰する。順位表決定戦を行う。

### (3)その他

組手競技には（公財）全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

ア：男子組手競技は次の6点

拳サポーター（グローブタイプ）、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホー（VI～）+マウスシールド、シンガード、インステップガード（赤青、白どちらでも可とする但し全空連検定品に限る）

イ：女子組手競技は次の5点

拳サポーター（グローブタイプ）、ボディープロテクター、ニューメンホー（VI～）+マウスシールド、シンガード、インステップガード（赤青、白どちらでも可とする但し全空連検定品に限る）

9. 表彰 男女とも各学年1～3位まで表彰する（1～3位にはメダル授与）

10. 組合せ抽選 主催者並びに主管者が行う。

#### 11. 参加資格

(1)山梨県空手道連盟に所属の団体から参加申し込みのあった中学校生徒(1～2年生)

(2)全日本空手道連盟及び山梨県空手道連盟に中学生登録をしてある者

(3) JOC ジュニアオリンピックカップ第17回全国中学生空手道選抜大会の予選も兼ねているので、全空連および県連登録をしている者

(4)全空連公認級・段を取得している者

12. 参加料 一人**1種目 2000円** , **2種目（形・組手両方出場）4000円**

\*道場(スポーツ少年団)ごとまとめて、下記口座に10月15日迄に振り込んで下さい。

振込先：山梨中央銀行 上野原支店 （普通）852123山梨県空手道連盟 大会委員会 飯野 秀一
--

#### 13. 参加申込み

(1)別紙申込用紙に記入し、道場指導者等を通じて申し込む。

\* 振込領収書のコピーを必ず添付して下さい（E-mailで申し込む場合は、振り込み期日をメールにいれればよい）

(2)申込先

●（郵送の場合）→

〒400-0842 笛吹市境川町石橋846 山梨県空手道連盟 大会部会 飯野 秀一 宛て TEL 055-266-8122 （*領収書添付につき郵送のみ）
---

●E-mailで申し込む場合

→ [iino-insatsu@opal.plala.or.jp](mailto:iino-insatsu@opal.plala.or.jp) 飯野秀一 宛

(3)申込締切り 令和4年10月14日（金）必着のこと

#### 14. その他

- (1)参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。
- (2)競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (3)監督、選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す。
- (4)道着左胸の道場名は付けなくてもよい。（※ただし、同日に行われる中学校新人空手大会においては、学校名を付ける事になっているので、学校名のままでも可とする）
- (5)本大会は、第24回山梨県中学校新人空手大会(団体形・組手 1,2年)と並行して行う。
- (6)本大会の結果より、1・2年生の上位から、「JOC ジュニアオリンピックカップ第17回全国中学生空手道選抜大会」(R4.3月下旬：京都府)の代表者を選考します。種目は1・2学年別/男女/個人形・個人組手。まだ要項が出ていませんが、例年 各男3・各女3枠。
- (7)新型コロナウイルス感染症対策として、赤青帯は各自で用意すること。
- (8)プログラムについては、事前注文の上、購入する。(1冊500円)

#### 15. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教育内大会の開催に関する考え方について

- (1) 感染拡大の状況及び緊急事態宣言発令によっては中止にする場合もある。
- (2) 感染防止のため主催者・主管が決めた措置に従うこと。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として入場者の制限を設定する。
- (4) 入場の際は選手・審判・役員には健康管理チェックシート【別紙1】を提出していただきます。
- (5) 参加者は体調がよくない場合（発熱、咳、咽頭痛など）の症状がある場合は参加をしない。
- (6) 同居家族や身近な知人に感染者が出た場合及び感染が疑われている場合は参加しない。
- (7) 参加選手及び関係者で過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。
- (8) 入館する方（選手・審判・役員・係員）は必ずマスク着用のこと。無い場合は入館できないこととする。
- (9) 保護者の観戦については、選手一人につき2名までとします。